



ナンテンとハボタンを使ったお正月の花壇作り



フラワーベッドフリー先割(焼磨)中サイズ

2018.12.7

〈使用する苗〉



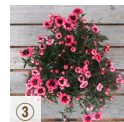
①

ナンテン



②

ハボタン(照り葉・黒系)2種



③

ギョリュウバイ



④

斑入りヤブコウジ



⑤

ハボタン(多粒まき)3種



⑥

セダム2種



⑦

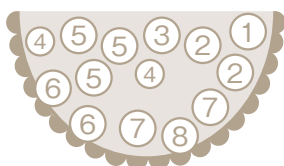
斑入りアジュガ×2



⑧

ゴチャアビックベリー

〈苗の配置図〉



⑥⑧は前に垂れるよう連杭に少し被せて配置する。

※⑥は大きく成長するので、周りの苗との間に少しスペースを空けて配置する。

STEP1



～花壇の外枠をレイアウト～
花壇を作る場所の土を平らにならし、連杭で花壇の形をレイアウトする。この時、連杭を手で軽く押し込んでおくと打ち込みやすい。

STEP2



～連杭を打ち込む～
トンカチなどを使い、連杭の端から少しずつ地面に打ち込んでいく。端から端まで何度か往復し、8～10cm程度打ち込んで固定する。

STEP3



～花壇の土入れ～
連杭で囲った花壇の中に、土を8割程度入れる。入れ終わった後、土を平らにならし、元肥を適量播いて土と軽くほぐしておく。

STEP4



～植物のレイアウト～
花苗を配置する場所を少し凹ませ、ポットのまま配置してレイアウトを決める。
※玄関脇に花壇を作る時は、入り口側に背の低い植物を配置すると通りやすい。

STEP5



～植え込みのポイント1～
花苗を一つずつポットから取り出し、株元の葉や肩と底の土を適量取り除く。その後、同じ位置に植え込んでいく。(植え込む順番は苗の番号順)

STEP6



～植え込みのポイント2～
③は根が張っているのので、新しい根を出しやすくするため、ハサミで切り込みを入れる。④は2つに株分けする。

STEP7



～仕上げ～
土の根元にやさしい水量でしっかりと水をかけて出来上がり。(花苗には水をかけない)